

インド知財ニュース India IP News

©ババット・ヴィニット

インド国特許登録弁理士・株式会社サンガム IP 代表取締役・KIT 客員教授

本資料は株式会社サンガム IP がインドの知的財産関連のニュースを紹介するものです。本文内容の無断での転載、再配信、転写、掲示板への掲載などはお断りいたします。本文内容の正確を期するように努めておりますが、正確性を保証するものではありません。本情報はあくまでも参考のためです。その利用により発生するいかなる不利益に対してその責任は利用者であり、当方はその責任を負いませんことを予めご了承ください。



インド知的財産権利化関連の統計

(2014年3月17日現在)

インド特許庁が、2014年3月11日に2012-2013年のアニュアルレポートを発行した。2012-2013年の権利化の特徴は以下の通りです。

1) 特許出願の推移

特許出願は前年に比べてほぼ増減はない。審査着手案件も前年とほぼ同じである。

2) PCT国内段階移行特許出願の推移

特許出願は前年に比べて約500件減少した。

3) 主要国の合計特許出願の推移

日本以外の上位の国からの出願があんまり変化していない。日本からの出願が前年に比べて約1000件増になった。

4) 国ごとPCT国内段階移行特許出願の推移

上位の国1からの出願が増加した。日本とドイツ、中国と韓国の差が広がる。日本からの出願が前年に比べて約28%増になった。中国からの出願が前年に比べて約83%増になった。

5) 主要国の各種特許出願の推移

アメリカからのパリルート出願が減少した、PCT国内段階移行出願が増加した。一方、ドイツや日本からのパリルート出願もPCT国内段階移行出願も増加した。

6) 技術分野別の特許出願の推移

電気・電子分野の出願が減少し、メカ分野の出願が増加した。バイオ以外の分野では増減は見られない。バイオ分野の出願が減少傾向にある。

7) 特許異議申立の推移

付与前異議申立が前年に比べて約25%増加した。付与後異議申立は減少傾向にある。

8) 国内実施情報提出件数

今年も国内実施情報提出件数が特許庁のウェブページで公開された。

9) 外国出願許可（FFL）申請の推移

第39条に基づく外国出願許可の申請は前年に比べて約30%増加した。インド居住者の発明が増えていることを意味する。

10) 意匠出願の推移

意匠出願は前年に比べて増減はない。

11) 国内と外国からの意匠出願の推移

国内と外国からの意匠出願は前年に比べて増減はない。

12) 国ごとの意匠出願の推移

上位の国のなかでドイツからの出願が約48%増加した。日本からの出願が約30件減少した。

13) 商標出願の推移

商標出願は前年に比べて約6%増加した。審査着手案件は前年に比べて約75%増加した。

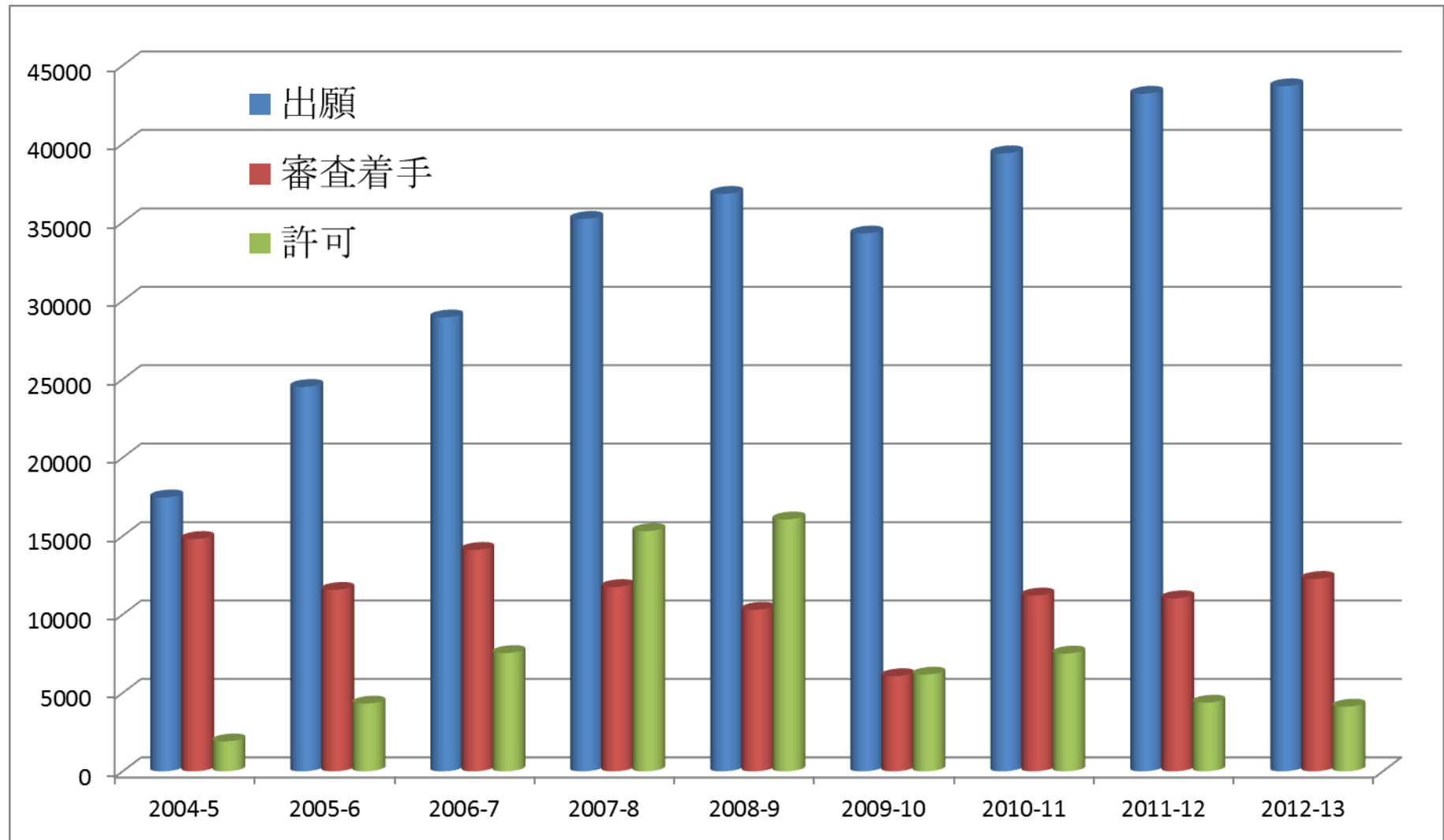
14) 国内と外国からの商標出願の推移

国内からの商標出願は増加傾向にある。

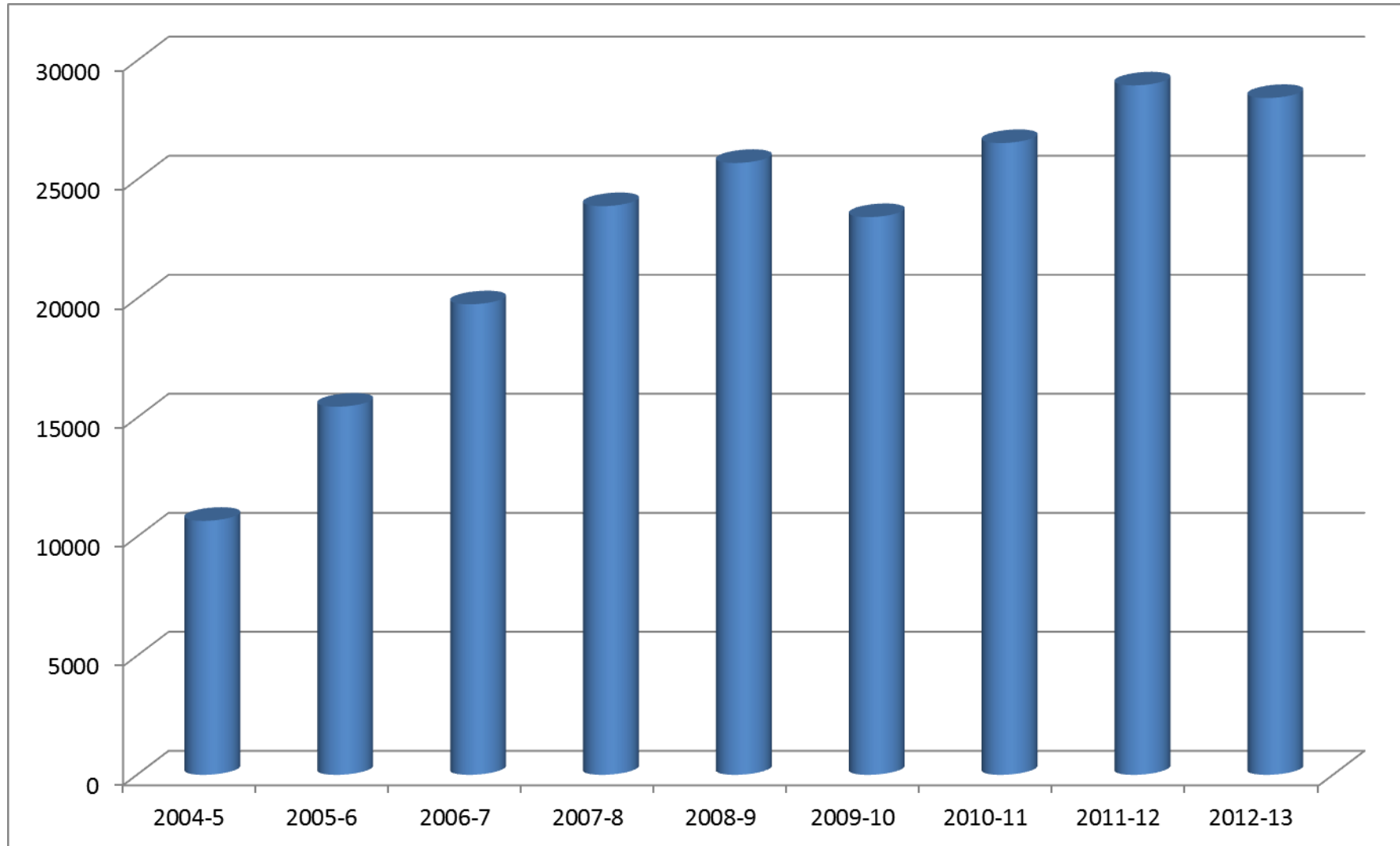
15) 特許・意匠審査官の数

審査官数が前年に比べて数名減少した。

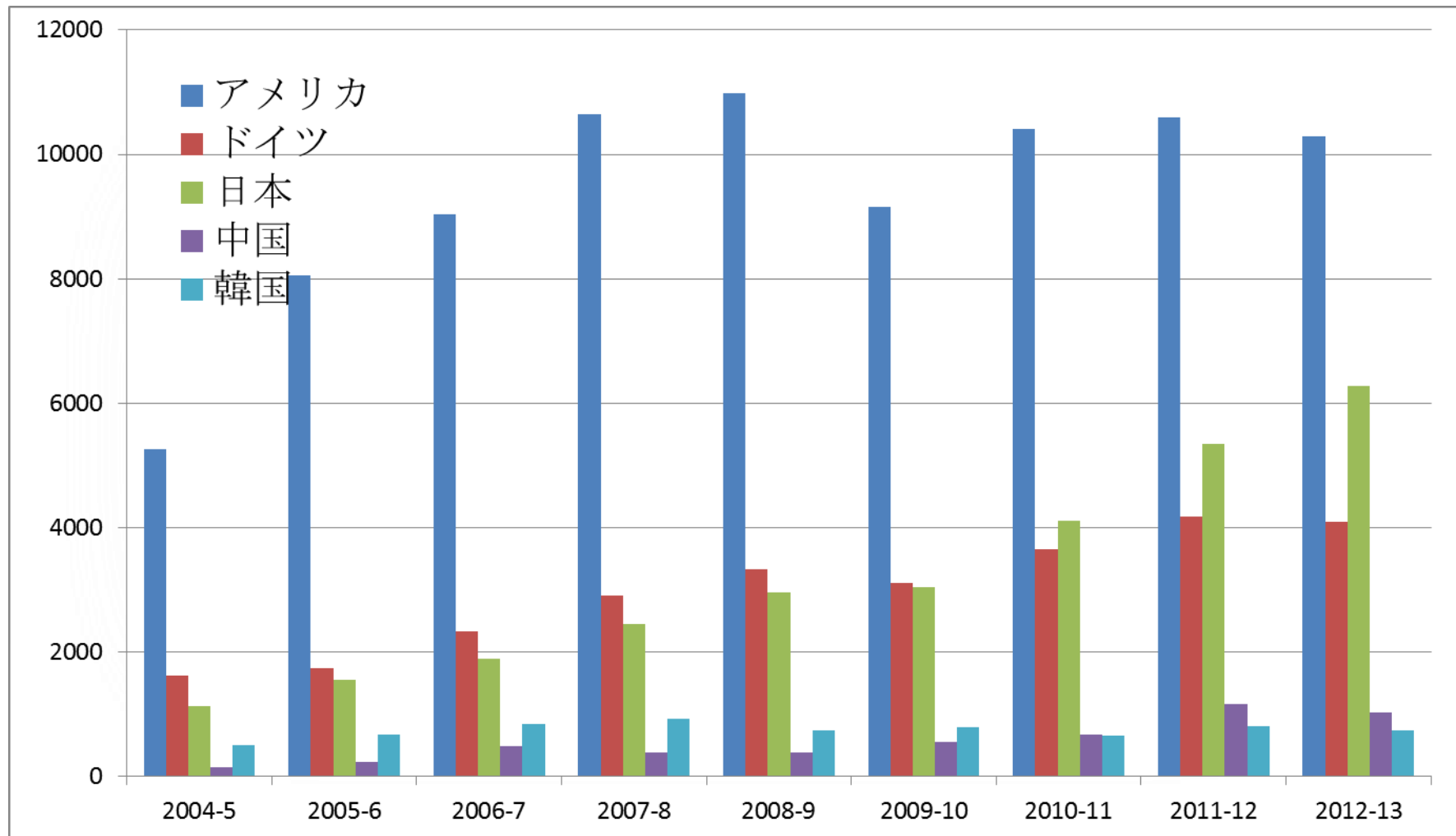
1) 特許出願の推移



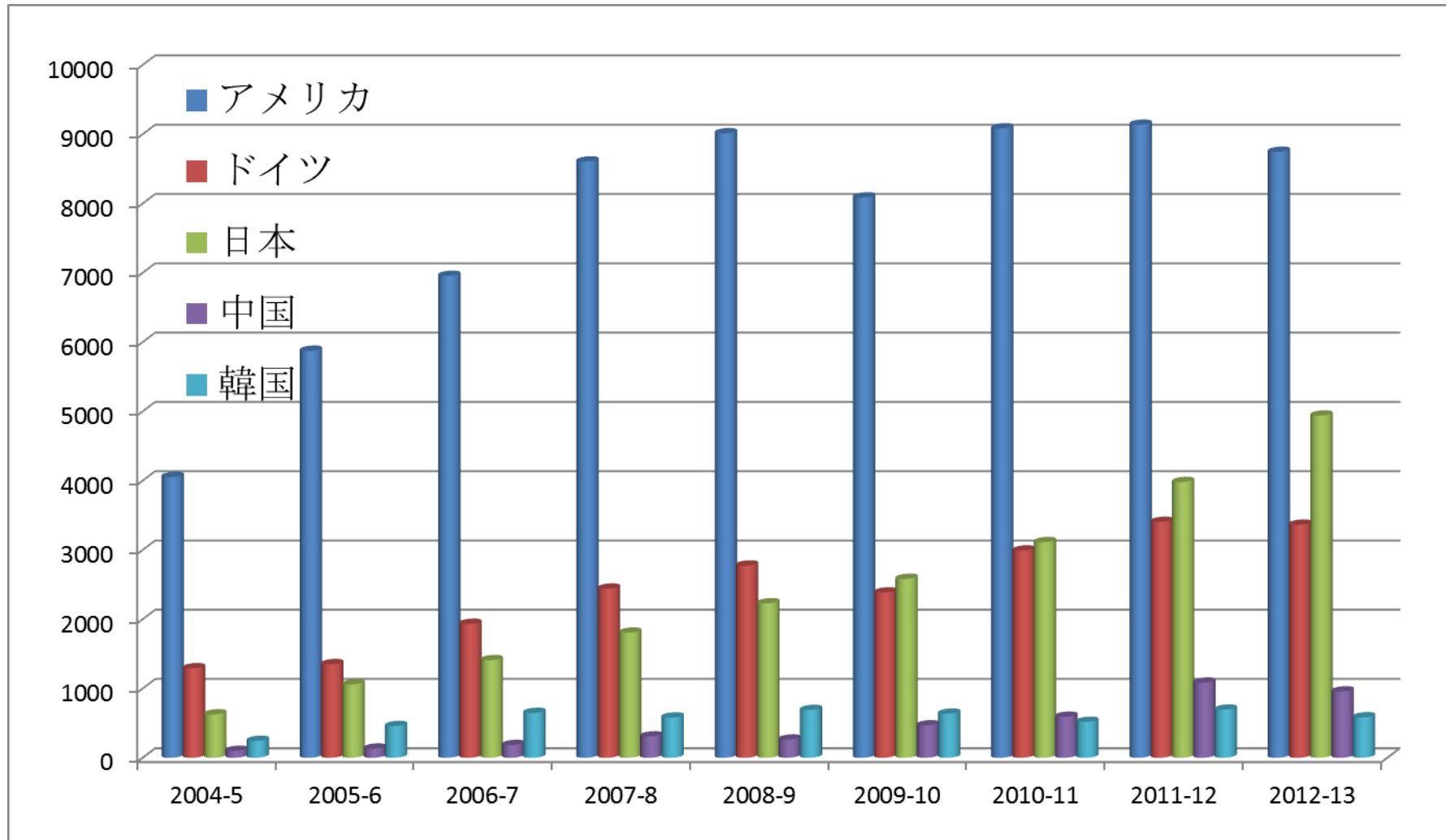
2) P C T国内段階移行特許出願の推移



3) 国ごと合計特許出願の推移

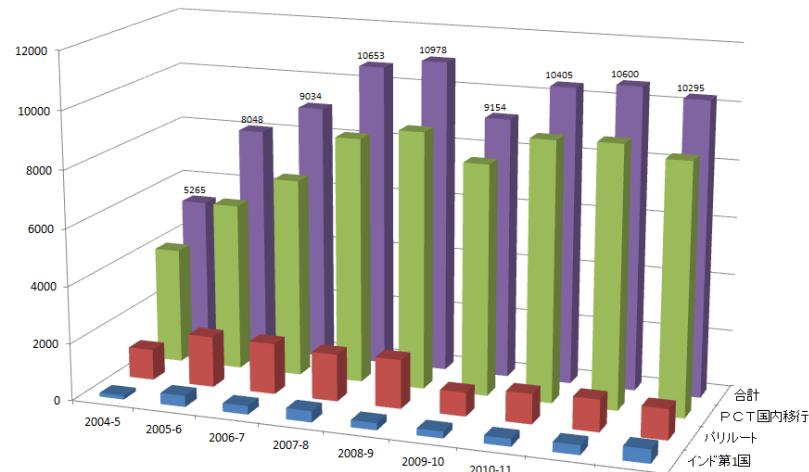


4) 国ごとPCT国内段階移行特許出願の推移

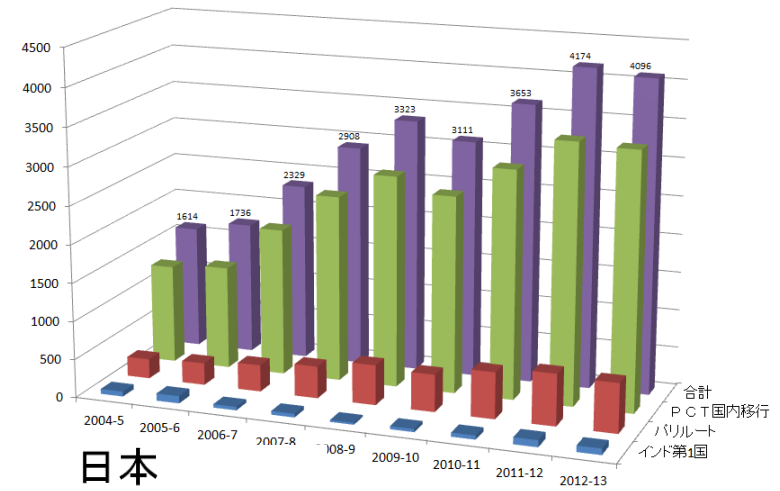


5) 主要国の各種特許出願の推移

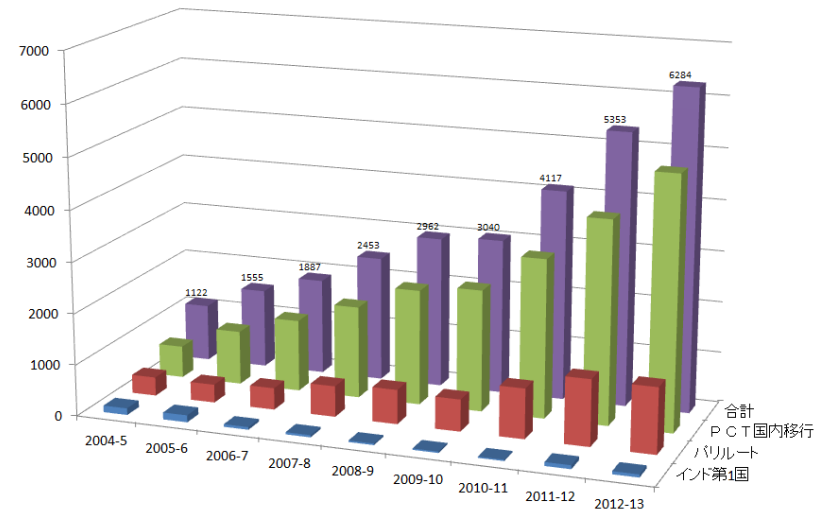
アメリカ



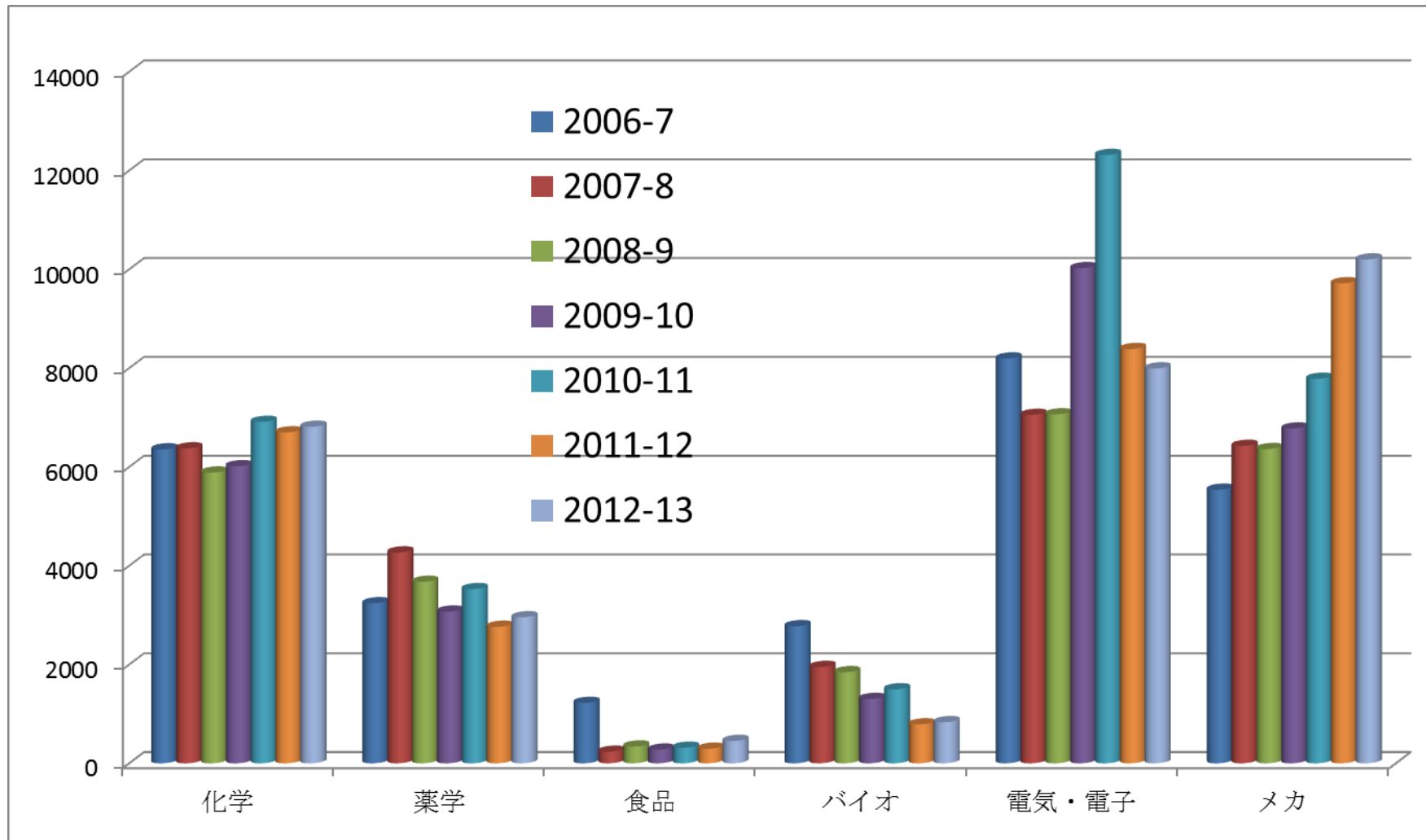
ドイツ



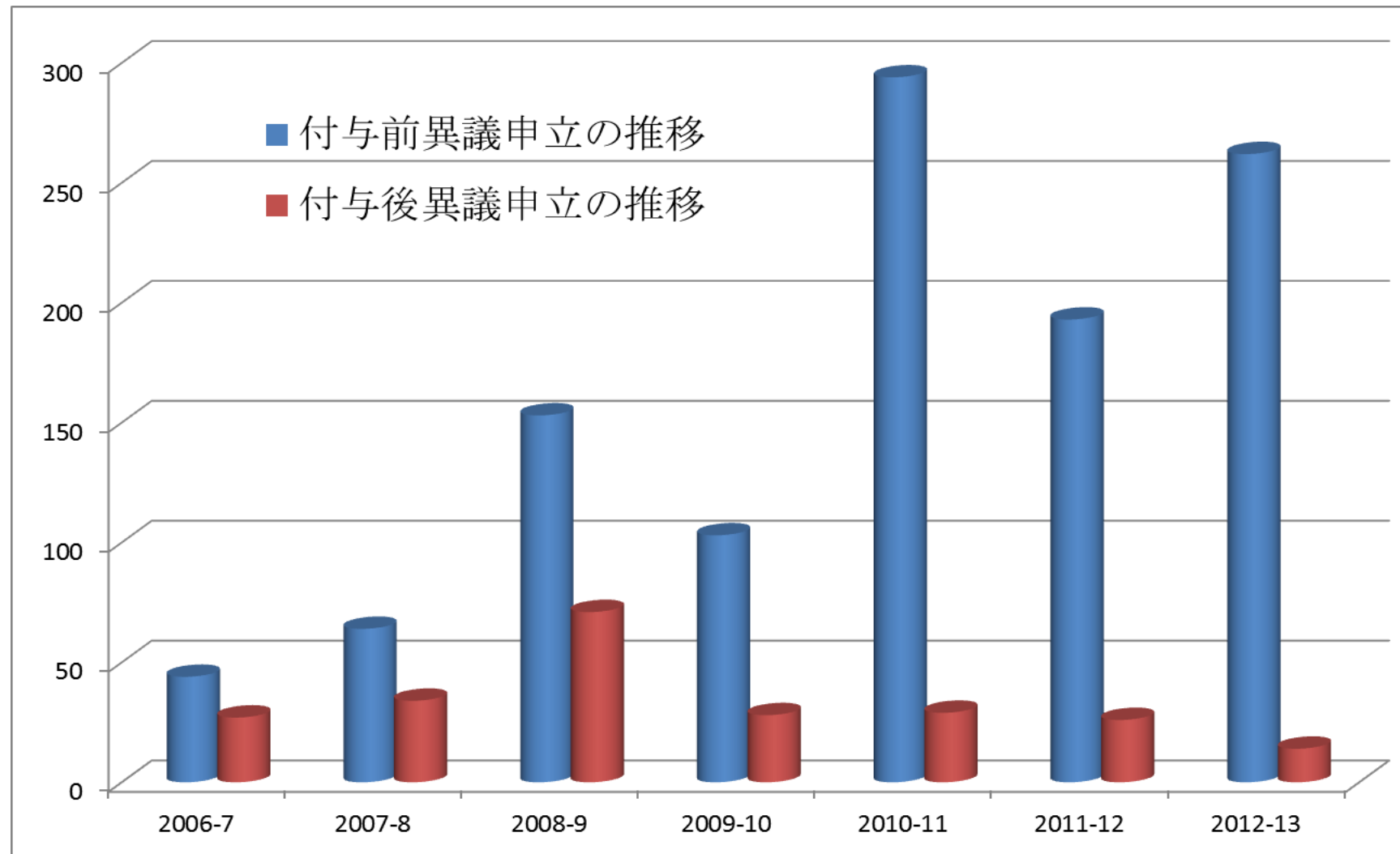
日本



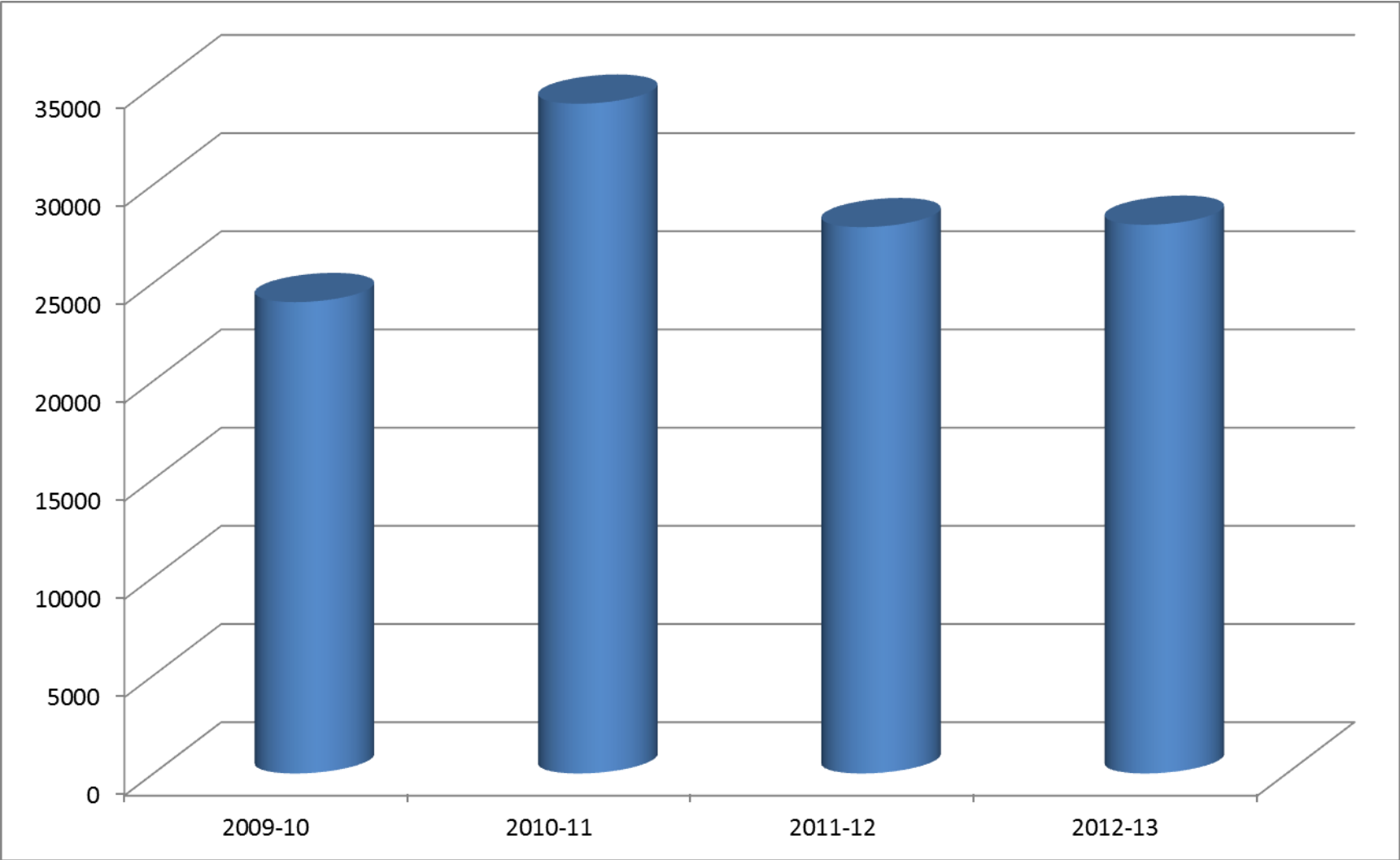
6) 技術分野別の特許出願の推移



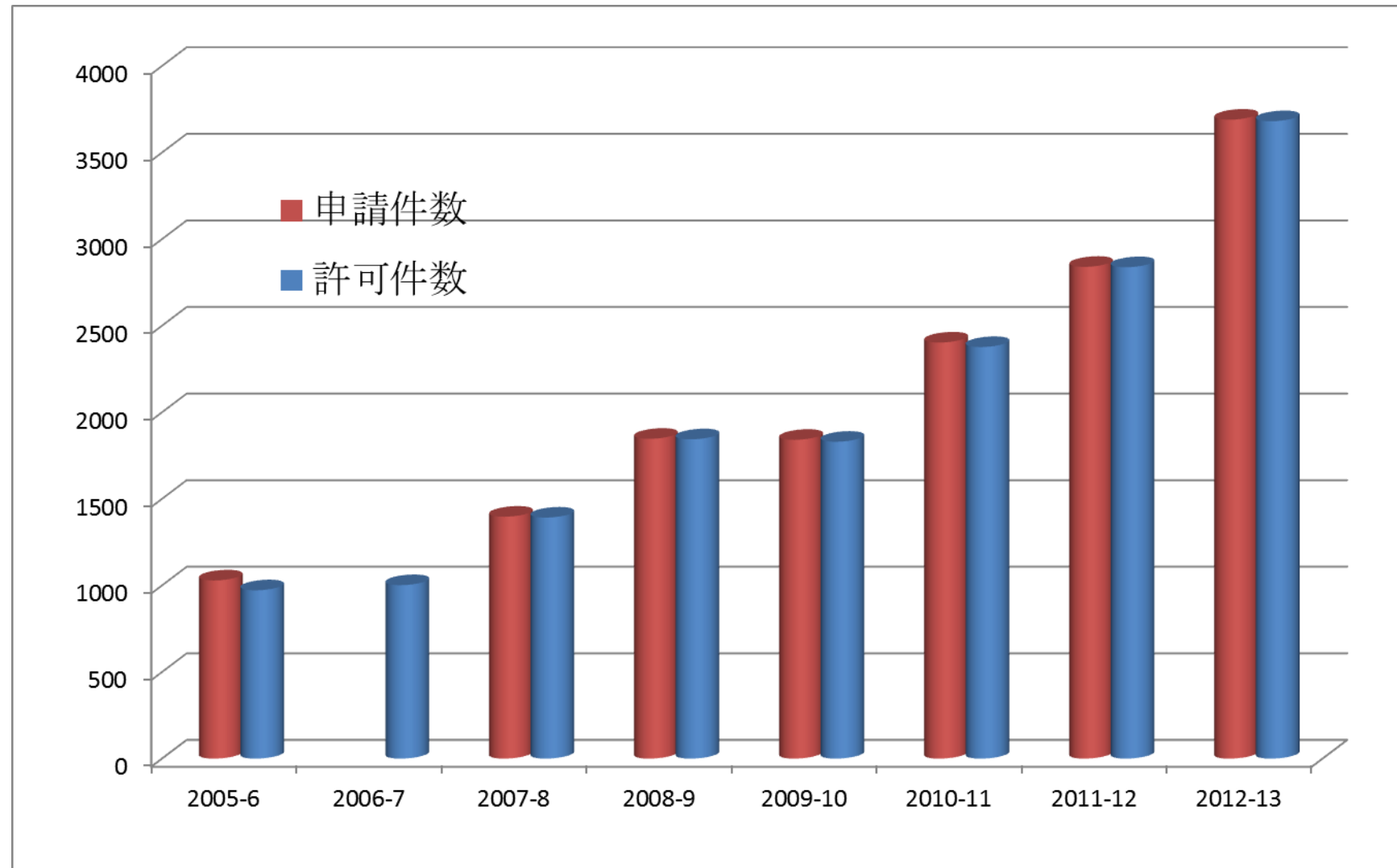
7) 特許異議申立の推移



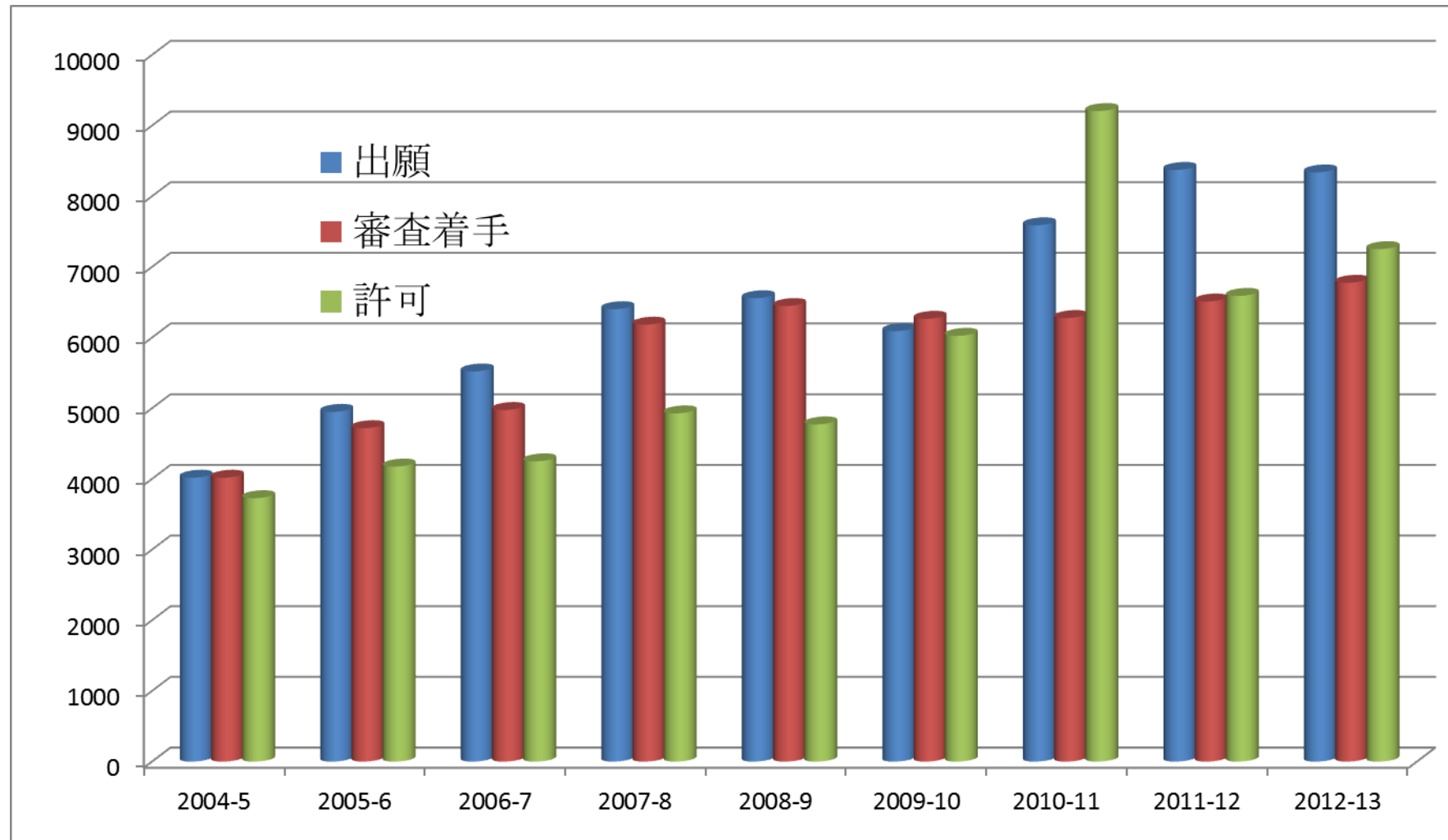
8) 国内実施情報報告件数



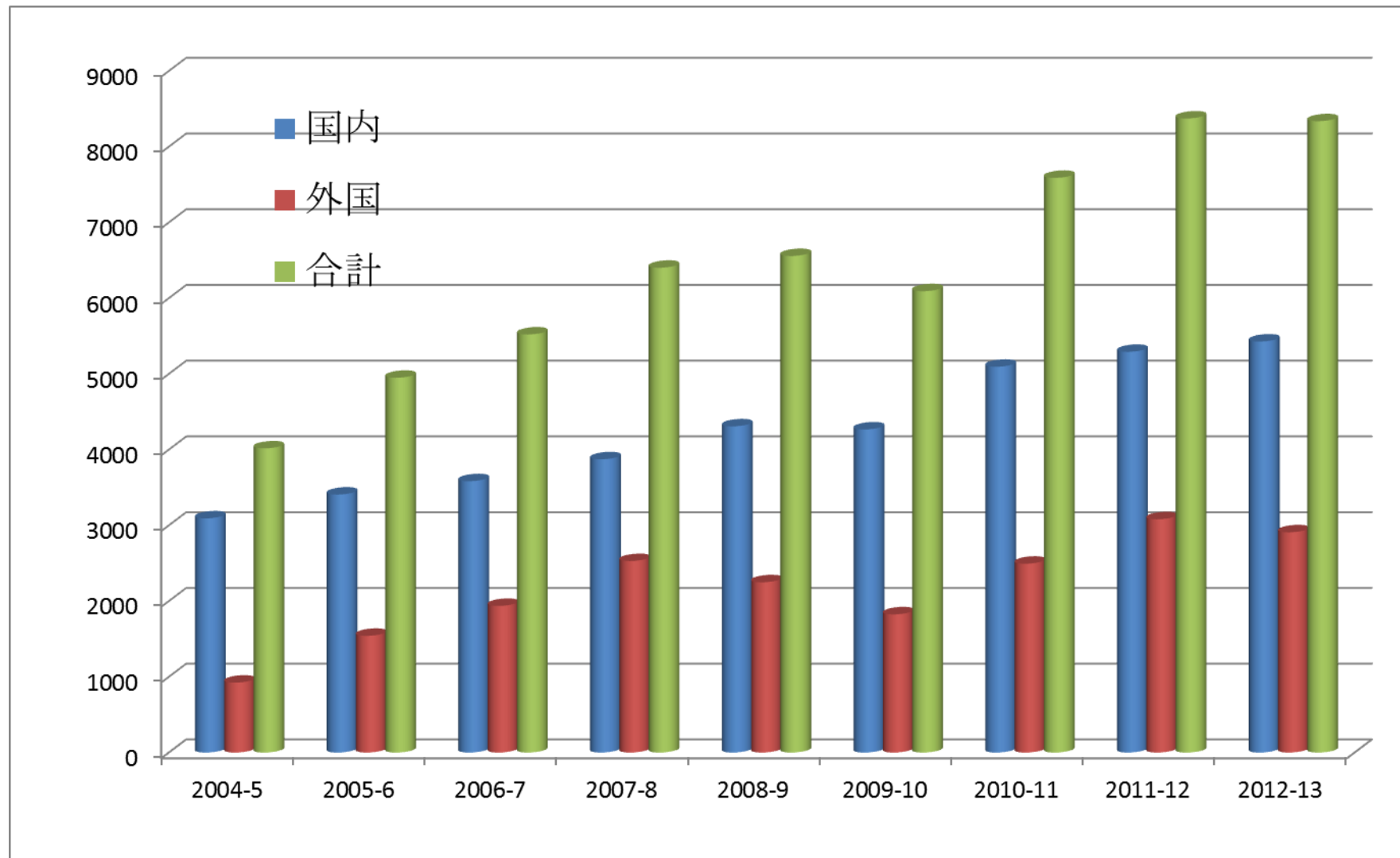
9) 外国出願許可 (F F L) 申請の推移



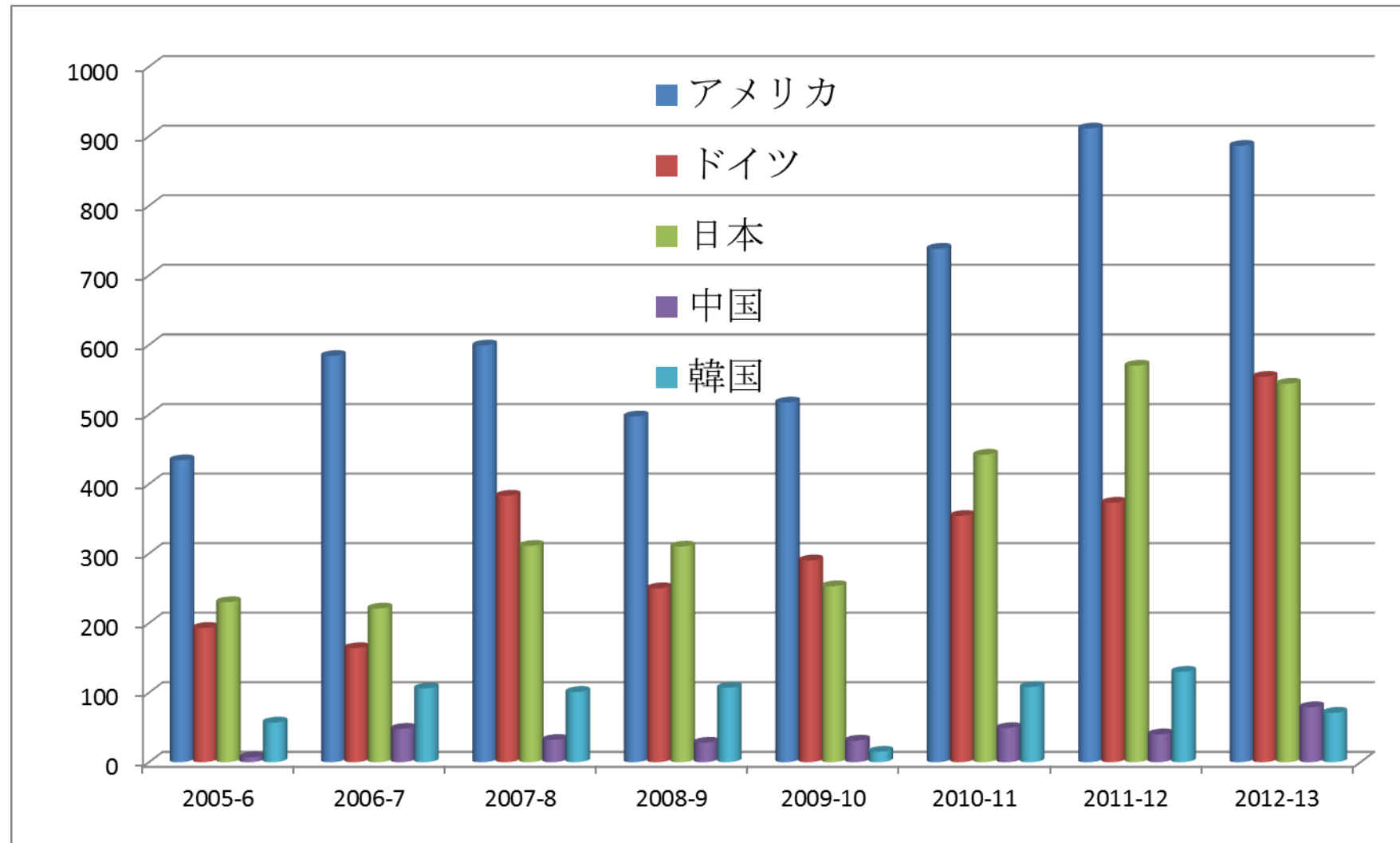
1 0) 意匠出願の推移



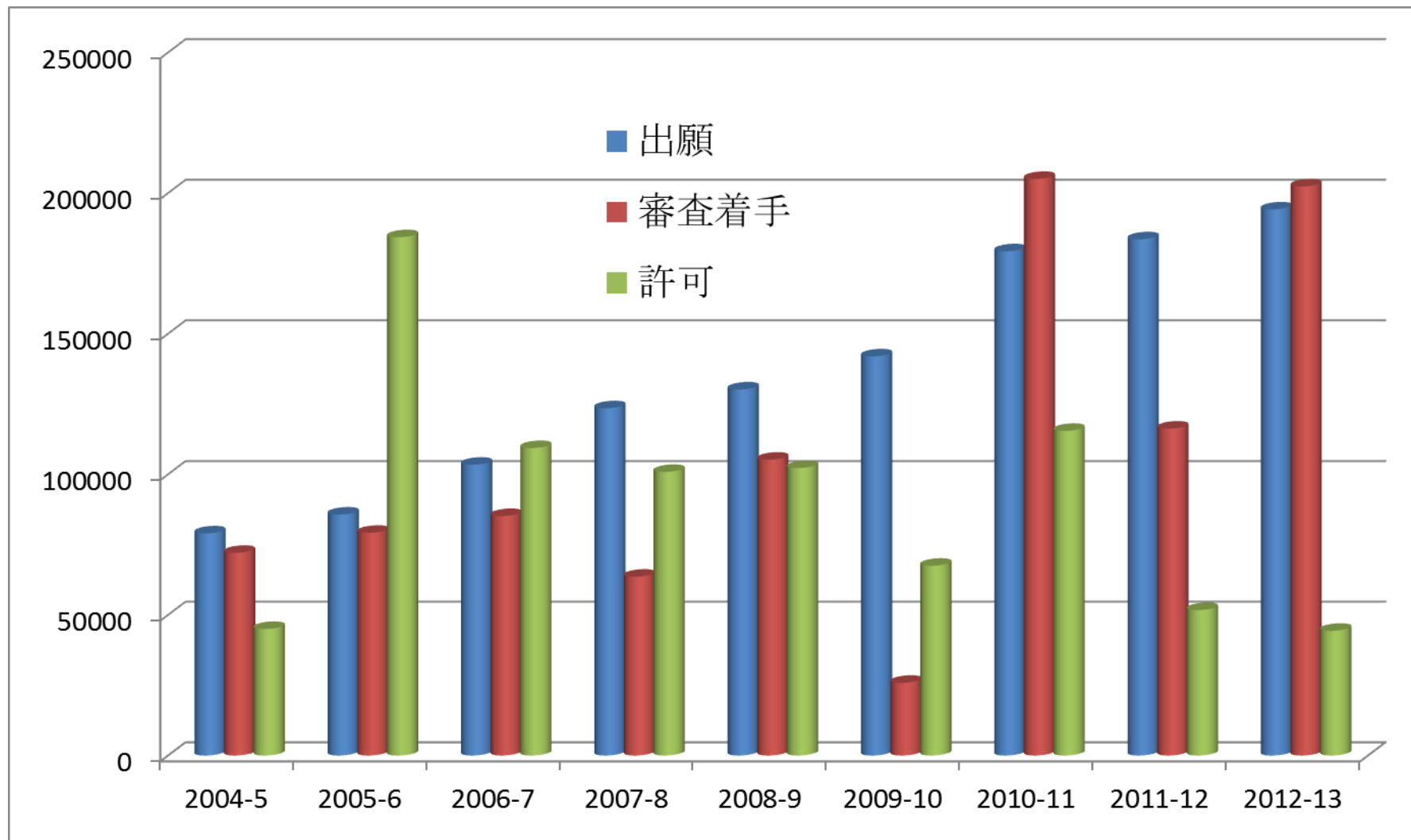
1 1) 国内と外国からの意匠出願の推移



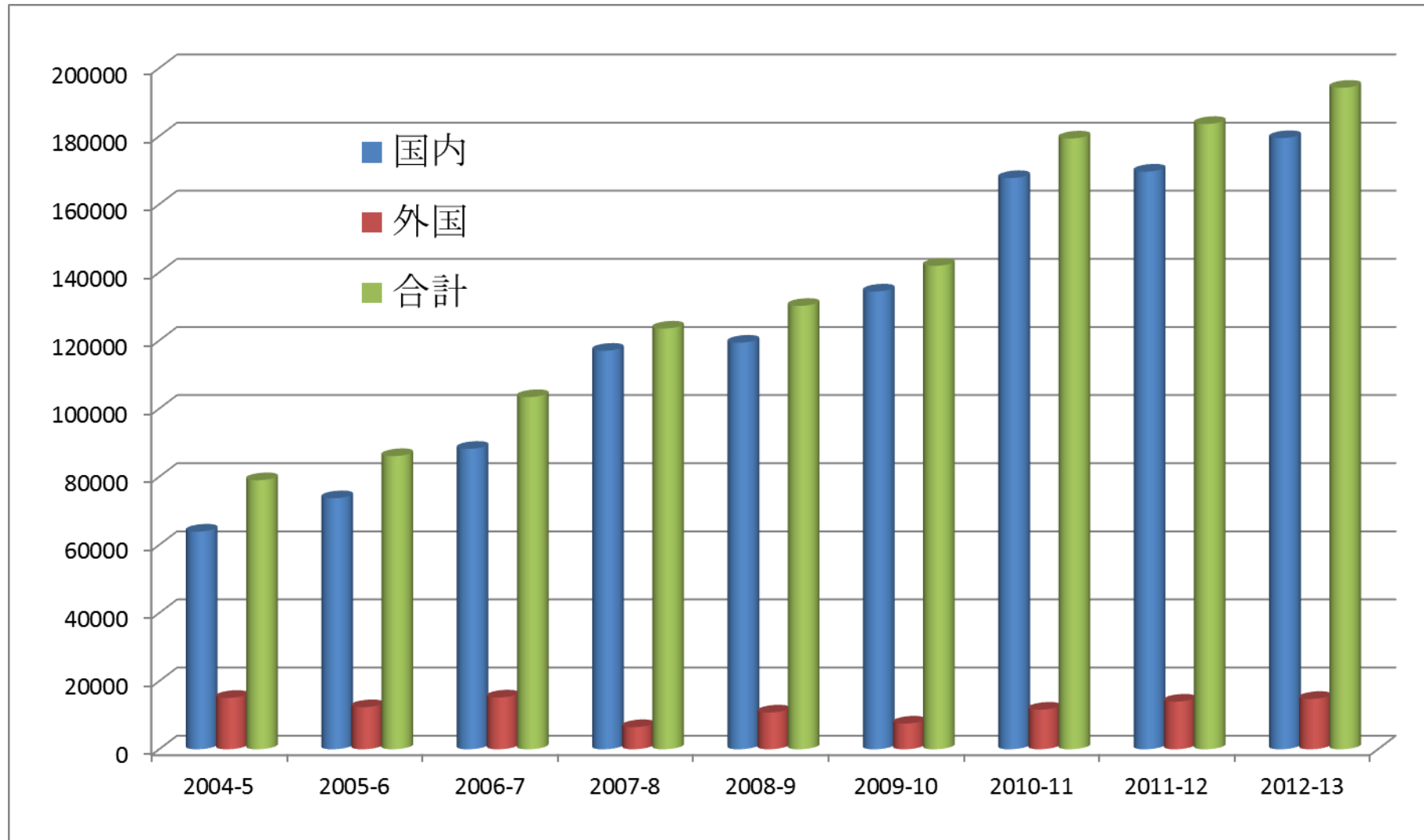
1 2) 国ごとの意匠出願の推移



1.3) 商標出願の推移



1.4) 国内と外国からの商標出願の推移



1.5) 特許・意匠審査官の数

